

2024年7月23日

一般社団法人日本看護系大学協議会 会員校
代表者（＝社員） 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会
文部科学省委託事業実行委員会
委員長 荒木田美香子

学士課程の看護学教育における「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」の
コンピテンシーに基づく教材の活用可能性の検証

【調査へのご協力のお願ひ】

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この度は標記の調査をさせていただくこととなり、ご協力のお願ひをさせていただきます。

一般社団法人日本看護系大学協議会（以下、JANPU）は、文部科学省より「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材養成のための調査研究事業」の委託を受け、感染看護学及び災害看護学の教育に活用いただける e-learning 教材を開発しております。2024年2月7・9日に開催したワークショップでは、教材の一部を紹介し、大変好評をいただきました。まだ、全部が完成していない段階ではございますが、実際に会員校の先生方に授業／演習／事前事後課題等の教育活動に活用していただき、そのご意見を伺いたいと考えております。

本研究事業は、大学や現場の意見をもとに、感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材のコンピテンシーを明らかにし、そのコンピテンシーの獲得に向けた教材を開発し、教育プラットフォーム（Web上に、看護学生などが使用できる様々な教材を集めた場）を構築し、JANPU内外の看護職、大学等に活用していただくことを目指しています。今回は、教材の活用可能性に関する検証を目的とした調査になります。

つきましては、社員様より、本教材に関係のあると思われる教員様（基礎看護学、成人看護学、感染看護学、災害看護学、公衆衛生看護学、地域看護学、在宅看護学等）に同封の黄色のクリアファイル（教員様向け調査依頼書および協力意向返答書が入っています）をお渡しいただきたく、お願ひいたします。

※本検証調査へご協力意思のある教員様には、説明を受けることを希望する【協力意向返答書】を JANPU 事務局にご提出いただきます。協力意向返答書の提出後に、オンライン会議システムを利用し、教材の使用方法等をご説明いたします。

教材の使用方法等の説明を受け、正式にお申込（研究同意書等の提出）いただいた教員様に順次、教材試用の手続きを進めさせていただく予定としています。

★現在作成中の教材もございますが、皆様に完成済みの教材を公開して必要可能性を検証するため、全ての教材が揃っていない旨、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

※本文書5ページ目にログイン方法がございますのでご参照ください

JV-Campus TOP ページ: <https://www.jv-campus.org/>

JANPU 機関ページ: <https://www.jv-campus.org/jvc-provider/348517/>

研究計画の概要

1. **研究目的**：学士課程の看護学教育における「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」のコンピテンシーに基づき作成した e-learning 教材（以下、教材）の活用可能性を検証することを目的とします。

2. **研究対象者**：以下の3種類のうち、研究に協力意向を示した方々を対象としています。

種類1：教材の活用を申し出た看護系大学の教員（15 大学程度）

種類2：上記で教材を活用した大学の学生（全体で 100 人以上）

種類3：保健所保健師、訪問看護ステーション看護師、病院の教育担当者等の現場勤務者（以下、実践者）（15 人程度）

なお、今回の調査協力の依頼は二重下線の種類1と種類2に関係いたします。

3. **研究協力の任意性について**：本調査へのご協力は任意によるものです。研究に協力しない場合であっても不利益を受けることはございません。ご協力いただける場合は、本教材に関係のあると思われる教員様（基礎看護学、成人看護学、感染看護学、災害看護学、公衆衛生看護学、地域看護学、在宅看護学等）に同封の調査説明書と協力意向返答書をお渡しください。

4. 研究方法：

1) 実施時期：同意後～2025 年 3 月 31 日

2) 調査協力の申し出

教材活用の意向がある場合は、実際に教材を活用する教員様より、研究参加についての同意書を JANPU 事務局にご提出いただきます。なお、教材の活用について 2024 年 12 月までの使用の見込みがある場合が今回の協力対象者とさせていただきます。

3) 教材の活用について

教員及び学生は JV-Campus にある JANPU の教材を活用することができます。JV-Campus において教員は自大学の学生の利用履歴及び事前テスト、事後テストの状況を確認することができます。

※協力意向返答書を提出いただいた教員様へ、説明会において、JV-Campus へのグループ登録方法等をお知らせいたします。

4) 活用前の調査について

教材の活用意向のある教員様より活用計画書を JANPU 事務局に提出していただきます。

5) 活用後の調査について

<教員様への依頼事項>

- ・教材の活用終了後に活用報告書を JANPU 事務局に提出していただきます（予定した教育における活用終了後、できるだけ早くご提出いただきます）。

- ・活用報告書提出後に、教員様宛てに Web 調査とオンラインによるインタビュー調査の日程について、JANPU 事務局から連絡をさせていただきます。
- ・教材を活用した教育（講義、演習、実習、予習学習、復習学習等）の対象となる学生への、活用可能性に関する意見聴取のための Web を通じた構成的質問調査への協力依頼（文書や LMS などを利用した周知）を教員様から初回の授業で説明させていただきます。

5. 個人情報の保護について：

協力いただける大学教員様については、氏名を確認させていただきます。また、学生については、JANPU では氏名等の個人情報は収集いたしません。ただし、JV-Campus において大学としてのグループを作成するため、各自が登録したメールアドレスのみ、JANPU 事務局にご提出いただきます。メールアドレスは JANPU 事務局で責任をもって取り扱います。

今回の検証に関わる連絡先等の取扱いは、調査結果とは別に JANPU 事務局が行います。JV-Campus の電磁的記録も含め、収集した電磁データの場合等はパスワードを設定して、JANPU 事務局が一括して管理いたします。研究終了から 10 年後に、電磁ファイルの消去、現物はシュレッダー処理で JANPU 事務局が廃棄いたします。

6. 謝礼：教員・学生とも設けておりません。

7. データの目的外使用について：

本データを目的外に使用することは、今後も含めて一切ございません。

8. 研究組織：

研究者氏名	研究機関名	資格・役割・分担など
荒木田美香子	川崎市立看護大学	研究の総括
春山早苗	自治医科大学	インタビュー調査および構成的質問項目等の分析
川上和美	順天堂大学	インタビュー調査および構成的質問項目等の分析
渡部節子	湘南医療大学	インタビュー調査および構成的質問項目等の分析
潮洋子	日本看護系大学協議会	個人情報の管理、会計管理、データの管理
久保絢一	日本看護系大学協議会	個人情報の管理、会計管理、データの管理

〈連絡先〉日本看護系大学協議会事務局

E-mail : office@janpu.or.jp TEL : 03-6206-9451

文部科学省委託事業実行委員会

委員長 荒木田美香子

【参考】e-learning 教材のテーマおよび単元内容 ※制作中のため一部変更の可能性があります

単元	大規模災害における看護活動
1	発災直後～72 時間以内の看護・保健活動～地震が起きた どうしよう！～ 項目 1：災害に関わる根拠法令 項目 2：災害発生時の保健活動のフェーズ 項目 3：災害対応の基本 項目 4：看護活動・保健活動を開始するにあたって必要な情報
2	発災直後～72 時間以内の避難所における看護・保健活動～佐藤さん一家との出会い～ 項目 1：災害時の医療体制 項目 2：災害時のトリアージ 項目 3：医療ニーズが高い人々への支援
3	発災直後～72 時間以内の避難所における看護・保健活動～避難所へぞくぞくと人がやってくる どうする？～ 項目 1：避難所における保健福祉的トリアージおよび、そのために必要な情報 項目 2：避難所における生活環境整備と倫理的配慮 項目 3：危機的出来事に見舞われた人々への支援 項目 4：避難所における倫理的課題への対応 項目 5：リスクコミュニケーション
4	72 時間以降の避難所における看護・保健活動～二次健康課題を予防せよ！～ 項目 1：二次健康課題のアセスメントと対応（避難者個人） 項目 2：避難所の生活環境による二次健康課題のリスクアセスメント（集団） 項目 3：避難所における二次健康課題の予防活動（集団） 項目 4：健康危機発生時の看護職自らの安全管理・健康管理 項目 5：健康危機対応における連携・協働－リーダーシップとメンバーシップ－

単元	感染症パンデミックにおける看護活動
1	外来における個人・家族への支援 ～外来に発熱患者がやってくる～ 項目 1：保健所への相談と発熱外来受診・患者の誘導 項目 2：外来看護師による緊急度のアセスメント 項目 3：医師の診察・検査の支援と入院の調整 項目 4：入院に関する本人・家族への説明
2	入院における個人・家族への支援～感染症病床に第 1 号の患者受け入れ、さあ、どうする～ 項目 1：外来からの情報を元に、感染症病床の準備を行う 項目 2：患者をストレッチャーで外来から、病床まで連れてくる 項目 3：病室での対応と患者への説明 項目 4：安楽な呼吸と排痰法の援助を行い、PPE を脱いで病室をでる 項目 5：高齢者の個室入院で必要な看護問題を考える
3	施設における個人・家族への支援 一高齢者施設（特養）で有症状者発生一 項目 1：保健所等の連絡を受けて入所者の健康状態を観察し、情報を整理する 項目 2：感染症の疑いがある入所者からの感染を防ぐ 項目 3：職員の健康状態を判断して感染拡大予防とケアの継続をはかる 項目 4：対策本部の構築と検討すべき対応 項目 5：急変し、死亡した入所者の家族への対応
4	在宅における個人・家族への支援 ～利用者に感染者が発生?! どうしよう～ 項目 1：濃厚接触者がいる家庭への訪問準備 項目 2：近所への配慮と感染防止対策をした家庭訪問の実施 項目 3：家庭内のゾーニング 項目 4：患者・家族の健康状態の把握 項目 5：感染防止のための家族への指導
5	保健所における個人・家族への支援 ～協力して地域への感染拡大を防ごう！～ 項目 1：各施設、機関から入ってきた情報の整理 項目 2：積極的疫学的調査の準備・実施 項目 3：濃厚接触者の特定と感染拡大のリスクの判定 項目 4：関係機関・施設とのリスクコミュニケーション 項目 5：濃厚接触者のモニタリング

JV-Campus 登録方法

JV-Campus にある教材を利用するには「JV-Campus へのユーザー登録」が必要となります。
以下にて手順を示します。

①JANPU 機関ページへアクセスします。

JANPU 機関ページ URL: <https://www.jv-campus.org/jvc-provider/348517>

「感染症パンデミックにおける看護活動」または「大規模災害における看護活動」をクリック。

↓例として「感染症パンデミックにおける看護活動」に入ります



②どこでも結構ですので、閲覧したい部分をクリックしてください。

▼ **単元1 外来における個人・家族への支援**
～外来に発熱患者がやってくる～

教材は、現在作成中です。

▼ **単元2 入院における個人・家族への支援**
～感染症病床に第1号の患者受け入れ、さあ、どうする～

項目1～3を公開しています。
事前テスト、項目4～5、事後テスト、受講証明書は、現在作成中のため後日公開いたします。

- ① 単元2 項目1 外来からの情報を元に、感染症病床の準備を行う
- ▶ 単元2 項目2 患者をストレッチャーで外来から、病床まで連れてくる
- ▶ 単元2 項目3 病室での対応と患者への説明

▼ **単元3 施設における個人・家族への支援**
急病者集約(特急)患者発生

③ログインを求められますので、ここで新しいアカウントを作成します。

ログイン画面内の【新しいアカウントを作成する】をクリックして、JV-Campus のアカウントを作成してください。



The screenshot shows the JV-Campus login interface. At the top is the logo. Below it are input fields for 'ユーザ名またはメールアドレス' and 'パスワード', followed by a blue 'ログイン' button. A link for 'パスワードを忘れましたか?' is present. A section titled 'はじめての方ですか?' contains the text 'このサイトを利用するにはあなたは最初にアカウントを作成する必要があります。' and a button '新しいアカウントを作成する' which is circled in red. At the bottom, there is a language selector set to '日本語 (ja)' and a 'クッキー通知' button.



The screenshot shows the '新しいアカウント' registration page. It includes the following fields and instructions:

- ユーザ名** (required): Input field.
- パスワード** (required): Input field. Instruction: 'パスワードには少なくとも8文字, 少なくとも1個の数字, 少なくとも1文字の小文字, 少なくとも1文字の大文字, 少なくとも1文字の「*」「-」「#」のような特殊文字を入力する必要があります。'
- メールアドレス** (required): Input field.
- メールアドレス (もう一度)** (required): Input field for confirmation.
- 姓** (required): Input field.
- 名** (required): Input field.

・ユーザ名には半角英数小文字（文字および数字）、アンダースコア（`_`）、ハイフン（`-`）、ピリオド（`.`）またはアットマーク（`@`）のみ含むことができます。

・パスワードには 少なくとも 8 文字, 少なくとも 1 個の数字, 少なくとも 1 文字の小文字, 少なくとも 1 文字の大文字, 少なくとも 1 文字の「*」「-」「#」のような特殊文字 を入力する必要があります。

※登録した ユーザー名、パスワード、eメールアドレスは 必ずお手元にお控えください